

令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

学校法人佐山学園

1. 今年度の総括

進学を検討する生徒だけでなく、在校生・保護者・高等学校教員・動物関連業界からも魅力ある学校となれるよう精力的に行ったシラバスの改定の結果、学生の学修成果の向上と、卒業後のミスマッチの防止に結び付けることができた。また、今後ますますの動物関連業界とのマッチングを図るため、新設2校の開校準備を始めた。

2. 各事業の概要

(1) 学園事業

- ① 卒入学式の開催
- ② 学校関係者評価委員会の実施
- ③ 理事会の実施

(2) 学校設置事業

業界とのマッチングを図るため、(仮称) アジア動物看護理学療法専門学校・(仮称) アジア動物ペットスタイルリスト専門学校の新設のための準備を行い、申請をしている。令和4年4月開校予定。

(3) オープンキャンパス事業

本学園の魅力を余すことなく入学希望者へ伝えるために、内容を充実させた結果、令和3年度入学生の定員充足率は90%を達成した。今後ますますの向上を図る。

(4) オンライン授業の展開

新型コロナウイルスの影響を受けるも、学生の学修機会の確保のため、県の指示のもと、オンライン授業を実施した。

(5) オンラインオープンキャンパスの開催

新型コロナウイルスの影響を受け外出自粛が叫ばれる中、進学を検討する生徒・保護者に向けて進学情報を発信するべくオンラインオープンキャンパスを開催した。

3. 学園運営状況の概要

(1) 学生・教員に関する事項 HP上に掲載

(2) 財政に関する事項 HP上に掲載

4. 今年度の成果と次年度の課題

(1) 今年度の成果

他校との差別化をより鮮明なものとしたことで、定員充足率の向上に繋げることができた。

(2) 次年度の課題

新型コロナウイルスの影響による履修や就職活動の遅れへの対応と、経済的支援制度と専門技術の習得の意義を正確に発信し、学生のケアを行う必要がある。